

---

---

# 令和4年度宮若市行財政改革実施計画「第四次集中改革プラン」の進捗状況報告書

---



令和5年9月 宮 若 市

## 令和4年度 宮若市行財政改革実施計画「第四次集中改革プラン」の進捗状況

宮若市は、令和3年8月に、令和3年度から令和7年度までの5か年を計画期間とする宮若市行財政改革実施計画「第四次集中改革プラン」を策定し、行財政改革に資する具体的な取組や方針を定めました。実施計画では、宮若市行財政改革大綱の3つの基本方針に基づき、全51の個別項目を14項目に分類・整理し、年度毎に取り組む内容を当初計画に示していますが、このたび令和4年度における進捗状況を取りまとめましたので報告します。なお、行財政改革により発生した財政効果についても目標額と併せて実績額を報告します。

(単位：千円)

実施計画	項目数	○ 予定どおり進捗	△ やや遅れている	× 未実施	令和4年度 財政効果目標額	令和4年度 財政効果実績額
1. 行政運営の効率化	10	10	0	0	73,940	96,124
(1)事務事業の見直し	5	5	0	0	5,080	10,081
(2)民間委託等の推進	2	2	0	0	68,860	76,611
(3)定員管理の適正化	2	2	0	0	目標額の設定なし	7,402
(4)特別職給与等の見直し	1	1	0	0	目標額の設定なし	2,030
2. 健全な財政基盤の確立	30	25	5	0	142,540	411,642
(1)財産活用による収入確保	3	2	1	0	12,660	13,884
(2)財産の運用	3	2	1	0	5,100	2,421
(3)自主財源確保の推進	3	3	0	0	97,140	339,990
(4)収納率の向上並びに滞納対策の強化	12	11	1	0	14,270	41,254
(5)公共工事の適正化	2	2	0	0	4,500	5,765
(6)公営企業等の運営	6	5	1	0	8,870	8,328
(7)一部事務組合の運営	1	0	1	0	目標額の設定なし	—
3. 効率的な住民サービスの向上	11	8	3	0	30,000	74,344
(1)指定管理者制度活用 of 検証	1	1	0	0	目標額の設定なし	—
(2)電子自治体の推進	3	2	1	0	目標額の設定なし	—
(3)協働のまちづくりの推進	7	5	2	0	30,000	74,344
合 計	51	43	8	0	246,480	582,110

1. 行政運営の効率化・・・令和4年度目標額73,940千円(実績96,124千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

(1) 事務事業の見直し

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
①	働き方改革の実現	働き方改革にある時間外勤務の削減や年次有給休暇の計画的取得といった長時間労働を抑制する取組及び多様で柔軟なワークスタイルの働き方について、検討・実施を行う。	計画	検討・実施	→	→	→	→	出産、育児と仕事の両立及び働き方改革の一環として、国家公務員の育児休業等に関する法律の改正等の内容に準じて、育児休業の分割取得、男性職員の育児休業の促進、非常勤職員の育児休業の取得要件緩和等の制度改正を行った。	目標額の設定なし	総務課
			進捗	○	○						
②	人事考課制度(目標管理制度)の構築・推進	現在試行的に導入している人事考課制度をさらに発展させ、個々の職員の目標管理意識を醸成し、長期的・継続的に職員の能力開発及び自己表現を同時に行う人材育成型人事考課制度を構築する。また、公正かつ客観的な人事考課制度を確立し、昇任等の基礎資料として活用する。	計画	実施	→	→	→	→	組織目標の達成に向け、正規職員を対象に目標管理シートによる目標設定と能力評価を実施した。年度評価の実施に当たり、人事評価の目的と意義の再確認、評価面談の基本知識の取得のため、課長級職員を対象に人事評価研修を実施した。また、会計年度任用職員についても人事評価を実施し、評価結果を次年度の任用及び人事管理の基礎資料として活用した。	目標額の設定なし	総務課
			進捗	△	○						
③	公共施設の効率的な運営管理	教育、保育施設をはじめとする公共施設全般の運営及び利用実態の調査を行い、運営に係る経費を節減するとともに、市有財産の効率的・効果的な運営を図り事務事業の見直しを行う。	計画	実施	→	→	→	→	宮田小学校と宮田東小学校を再編し、旧宮田光陵中学校跡地に光陵小学校を開校した。	(5,080千円) 7,506千円	教育総務課
			進捗	○	○						
④	AI・RPAを活用した事務効率化	AI・RPAを導入し、事務の効率化を図ることで、職員の事務負担を軽減する。	計画	実施	→	→	→	→	RPAの横展開として、新シナリオ(会計年度任用職員給与の支給明細書作成処理、国税連携ファイル取得処理、市長決裁リスト作成処理)を作成した。また、既存システム・シナリオは継続運用したが、新型コロナワクチン接種予約情報連携については、不要となった一部機能を削除した。AIチャットボットは、FAQを刷新して、税・子育て支援のFAQとした。AI-OCRは、様式変更などの事前準備で事務量が増加するとともに、誤変換などの目視確認も必要となるため、効果が低いと判断し導入しないこととした。	(一) 2,575千円	総務課
			進捗	○	○						

1. 行政運営の効率化・・・令和4年度目標額73,940千円(実績96,124千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
⑤	地域バス運行事業の効率的な運営	経費抑制と利便性向上の観点から、利用者のニーズに合わせた時間とルートで柔軟な運行が可能となるAIシステムを活用したデマンド型区域運行方式を公共交通の軸に位置付け、年次的に市内全域への拡大を目指し、同時に定時定路線型バスのダイヤ見直しや廃線等についても検討・実施する。	計画	実施	→	→	→	→	令和4年8月からA I デマンドタクシー東部地域線を導入し、これと同時に利用率が低い定時定路線型バスのダイヤ見直しを実施した。利用者の要望を受け、病院や買い物への利用時の乗り換えを減らせるように、笠松地域線と清水地域線の統合に向け準備を進めるとともに、専用車両導入のための入札を実施した。利用者のシステム予約の利便性向上を目指すため、高齢者も多く利用しているLINEアプリを活用し、公式LINEからの予約を可能とした。	目標額の設定なし	産業観光課
			進捗	△	○						

(2) 民間委託等の推進

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
①	行政窓口の民間委託	行政が直接行ってきた事務事業について、民間委託することでコスト削減が図られ、住民サービスが向上する業務を調査し、民間委託を推進する。	計画	実施	→	→	→	→	民間委託を導入することにより、民間企業の有するノウハウを活かして、市民サービスの向上や人件費の削減を図るとともに、受託者及び関係課と課題等の情報共有を行いながら、円滑な業務遂行に努めた。	(20,590千円) 19,159千円	総務課
			進捗	○	○						
②	学校給食共同調理場の民間委託の推進	新たな共同調理所が令和4年4月に稼働するため、令和3年度中にプロポーザルによる業者選定を実施し、民間委託を開始する。	計画	実施	→	→	→	→	予定どおり令和4年4月に共同調理場を稼働させることができた。給食調理業務については、プロポーザルにより決定した民間業者の委託調理員17名で実施している。継続的に安定した給食を提供できるよう衛生管理の徹底等について、委託業者と定期的に協議を行っている。	(48,270千円) 57,452千円	教育総務課
			進捗	○	○						

1. 行政運営の効率化・・・令和4年度目標額73,940千円(実績96,124千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

(3) 定員管理の適正化

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
			R3	R4	R5	R6	R7				
①	定員管理の適正化	組織・機構の簡素化と合理化、事務事業の民間委託等の推進と併せて、国家公務員の定年延長や役職定年制の導入など国の動向を注視しながら、第四次職員定員適正化計画(令和4～7年度)を策定し、計画的な定員管理を行う。新たな計画は、単なる退職補充・職員数の削減に留めず、必要な人材確保も考慮して、組織機能の効率化と強化を図り、複雑高度化する行政課題に的確に対応し、必要とされる部署には適正な職員数を配置する。 また、会計年度任用職員については、事務事業に併せて随時見直しを行い、必要最小限の配置にとどめる。	計画	検討・実施	→	→	→	→	令和3年度に策定した第四次宮若市職員定員適正化計画を基本に、前年度の早期退職者や再任用職員の任用状況等を勘案して策定した宮若市定員管理計画に基づき職員採用試験を実施し、8名を採用した。	目標額の 設定なし	総務課
			進捗	○	○						
②	議員定数の削減	市議会の更なる合理化は経費節減に直結し、従前より多くの支持を要し選出される議員によって審議されることにより、効率的な議会運営が図られる。	計画	－	実施	→	→	→	令和3年9月市議会において、宮若市議会議員定数条例の改正が議員提案され可決された。この改正条例の施行によって、令和4年3月の改選から、議員定数が1人減の16人となった。(定数17人→16人)	(－) 7,402千円	議会事務局
			進捗	－	○						

(4) 特別職給与等の見直し

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
			R3	R4	R5	R6	R7				
①	特別職(市長)給料の減額	市長自らの政治姿勢を示すために、身を切る覚悟として、現任期中における市長の給料月額について、3割の減額措置を講じる。	計画	－	実施	→	→	→	市民目線で市民主体のまちづくりの実現に向け市政運営に取り組む市長の政治姿勢を示すため、宮若市特別職職員の給与等に関する条例の特例に関する条例に基づき、令和4年10月から市長の給料月額の3割減額を実施した。	(－) 2,030千円	総務課
			進捗	－	○						

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

(1) 財産活用による収入確保

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
①	広告収入の確保	広告収入の確保を図ることにより、財政の健全化を図る。	計画	実施	→	→	→	→	総合案内板設置業者と契約を更新した。 設置箇所：本庁舎 本館1階 玄関ロビー 設置基数：1基 貸付料：年額36万円 掲載業者：27社 (管財課)  市公式ホームページのバナー広告目標掲載枠を11社とし、前年度からの継続10社、新規1社との契約により、11枠を掲載することができた。 (秘書政策課)	(660千円) 644千円	管財課 秘書政策課
			進捗	○	○						
②	まちづくり支援自動販売機の設置	新設される公共施設には、原則、まちづくり支援自動販売機を設置するとともに、既存の施設についても積極的に設置を検討し、設置台数の増加を図る。	計画	実施	→	→	→	→	宮田隣保館への新たな設置により、1台増となった。 売上額が回復基調にあることから、引き続き公共施設への設置を図っていく。	(300千円) 200千円	秘書政策課
			進捗	△	△						
③	施設使用料等の確保	吉川小学校跡地に整備したAI研究開発施設、農業観光振興センター、産地産直レストランについて、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI法)に基づき、民間事業者に運営権を付与し、公共施設の運営を行う。	計画	実施	→	→	→	→	AI開発センターに係る事業収支状況や備品管理状況に関するモニタリングを実施し、健全な施設運営が図られていることや適切に備品が管理されていることなどを確認するとともに、運営内容等の詳細なヒアリングを行い、利用者や運営権者のニーズを的確に把握した。 (産業観光課)  令和4年4月20日にオープンした農業観光振興センター及び産地産直レストランは、(株)トライアルカンパニー及び(株)明治屋にそれぞれ運営権を付与し、実施契約に基づき運営権収入を得た。 (農政課)	(11,700千円) 13,040千円	産業観光課 農政課
			進捗	○	○						

## (2) 財産の運用

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
①	普通財産の運用	普通財産のうち、将来的に市として利活用が見込まれない遊休市有地について、有効活用の観点から貸付・売却を推進する。  市有財産の精査を行い本来の用途に供していない行政財産については用途廃止し、普通財産については、維持管理費削減の観点から、売却や貸付を推進する。	計画	実施	→	→	→	→	一般競争入札を4物件実施したが、落札に至らなかった。  (管財課)  払い下げ申請に対し、当該地精査、用途廃止、適正な単価の算出を行った上で、売却を行った。 払い下げ件数・・・12件  (土地対策課)	(5,100千円) 2,421千円	管財課 土地対策課
			進捗	△	△						
②	公共施設等総合管理計画の推進	公共施設等総合管理計画に基づき、本市の公共施設及びインフラ資産を将来にわたって総合的かつ計画的に維持管理していく。	計画	検討・実施	→	→	→	→	公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針に、脱炭素化の推進を追加するなど公共施設等総合管理計画の一部改訂を行った。	目標額の 設定なし	管財課
			進捗	○	○						
③	基金の効率的運用	国債や地方債などの債券による資金運用を推進し、運用収益の最大化に努める。また、効果的な手法により短期資金を調達する。	計画	実施	→	→	→	→	運用収益の最大化を図るため、金利の動向を見ながら債券を購入したことにより、利息収入を確保することができた。  (財政課)  短期資金の調達手段として、保有債券による現先取引(利率0%)を行った。定期預金の解約による利息の低減や金融機関からの借入を回避することができ、一時借入金の支出が不要となった。  (会計課)	目標額の 設定なし	財政課 会計課
			進捗	○	○						

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

(3) 自主財源確保の推進

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
①	企業誘致の推進	自主財源の確保を図るため、自動車産業をはじめとする多様な産業の集積を目指し、企業誘致を積極的に押し進める。	計画	実施	→	→	→	→	福岡県企業局が事業主体として進める宮若北部工業用地造成事業について、用地補償交渉に取り組んでいる。令和5年3月31日に福岡県と宮若北部工業用地造成事業に関する細目協定書を締結しており、早期竣工に向け取組を進めていく。	(45,000千円) 118,357千円	まちづくり推進課
			進捗	○	○						
②	ふるさと納税の啓発	「宮若市輝くふるさと応援寄附金」の制度を積極的にPRし、より多くの寄附を募ることで自主財源の確保を図る。	計画	実施	→	→	→	→	令和4年7月1日から「ふるなび」を導入し、返礼品の露出を増やした。 また、返礼金を効果的にアピールするため、8月からレビューキャンペーンを実施した。 返礼品では、エッチングボトルワインなどの高額な返礼品の拡充に取り組んだ。 返礼品：380品目	(52,040千円) 217,408千円	産業観光課
			進捗	○	○						
③	企業版ふるさと納税の推進	国の税制改正により創設された企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）を活用し、企業から寄附を募ることによって、本市が掲げる地方創生の更なる充実・強化に向けて財源の確保を図る。	計画	実施	→	→	→	→	企業版ふるさと納税について、令和4年度は3件の寄附を受けることができた。 引き続き、本市にゆかりのある企業への周知や働きかけを行い、自主財源の確保に努める。	(100千円) 4,225千円	秘書政策課
			進捗	○	○						



(4) 収納率の向上並びに滞納対策の強化

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
①	口座振替の促進	口座振替の促進により、収納率の向上を図るとともに、事務費の節減につなげる。  <b>【市税の口座振替目標値】(実績値)</b> 令和3年度 34.7% (33.4%) 令和4年度 35.2% (33.8%) 令和5年度 35.7% 令和6年度 36.2% 令和7年度 36.7%	計画	実施	→	→	→	→	広報紙で広く利用の奨励に努めるとともに、各税の納税通知書発送時に、口座振替のお願いと口座振替依頼書を同封した。 税務収納課が使用している窓口封筒の裏面に口座振替制度を印刷し、周知に努めた。 窓口で転入等の手続きで来庁した新規納税義務者に対し、口座振替利用の奨励を行った。 (税務収納課)  保育所の入所決定通知書送付時に、口座振替の案内文を同封した。 納付書払いを継続する保護者には、納付書の発送時(4月・9月)に、口座振替の案内文と口座振替依頼書を同封し、口座振替への移行を促した。 (子育て福祉課)	目標額の 設定なし	税務収納課 子育て福祉課
		<b>【保育料の口座振替目標値】(実績値)</b> 令和3年度 68.0% (67.74%) 令和4年度 69.0% (66.86%) 令和5年度 70.0% 令和6年度 71.0% 令和7年度 72.0%	進捗	○	○						
②	債権管理の推進	全庁一体的に適正な債権管理を推進することで、公平公正な市民負担を確保し、収納率を向上させる。	計画	実施	→	→	→	→	定期的に債権管理委員会を開催し、各債権担当課に対し、事務の進捗状況の確認や助言・指導等を行った。 また、研修会を開催し、担当職員のスキル向上を図った。	目標額の 設定なし	税務収納課
		進捗	○	○							

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課
				R3	R4	R5	R6			
③	市税の収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上に努める。 ※令和元年度 現年分収納率：99.39%  【目標収納率(現年分)】(実績収納率) 令和3年度 99.40% (99.55%) 令和4年度 99.42% (99.47%) 令和5年度 99.44% 令和6年度 99.46% 令和7年度 99.48%	計画	実施	→	→	→	→	(2,700千円) 5,257千円	税務収納課
		【R4収納率の内訳】(前年度) 個人市民税 98.94% (99.10%) 法人市民税 99.67% (100.0%) 固定資産税 99.57% (99.54%) 軽自動車税 99.05% (99.04%) 全 体 99.47% (99.55%)	進捗	○	○					
④	国民健康保険税の収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上に努める。 ※令和元年度 現年分収納率：94.93% 滞繰分収納率：18.10%  【目標現年分収納率】(実績収納率) 令和3年度 94.95% (95.81%) 令和4年度 94.97% (95.83%) 令和5年度 94.99% 令和6年度 95.01% 令和7年度 95.03%	計画	実施	→	→	→	→	(960千円) 23,328千円	税務収納課
		【目標滞繰分収納率】(実績収納率) 令和3年度 18.30% (22.46%) 令和4年度 18.50% (27.79%) 令和5年度 18.70% 令和6年度 18.90% 令和7年度 19.10%	進捗	○	○					

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
⑤	後期高齢者医療保険料の収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上に努める。 ※令和元年度 現年分収納率：99.36% 滞繰分収納率：46.83%  【目標現年分収納率】(実績収納率) 令和3年度 99.42% (99.96%) 令和4年度 99.44% (99.71%) 令和5年度 99.46% 令和6年度 99.48% 令和7年度 99.50%  【目標滞繰分収納率】(実績収納率) 令和3年度 47.00% (61.70%) 令和4年度 47.50% (93.62%) 令和5年度 48.00% 令和6年度 48.50% 令和7年度 49.00%	計画	実施	→	→	→	→	折衝機会の確保などにより、現年分の納期内納付の徹底や、定期的に催告書を送る等、収納体制を強化した。 また、財産調査を徹底し、滞納処分を行った。折衝困難な滞納者については、職員が一人で抱え込まないように、係内職員で納税指導、滞納対策等の協議を行い、情報共有を図った。滞納処分及び臨戸徴収を行い徴収率の向上に努めた。	(240千円) 1,765千円	税務収納課
		進捗	○	○							
⑥	保育所等利用者負担金の収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上に努める。 ※令和元年度 現年分収納率：98.09% 滞繰分収納率：14.14%  【目標現年分収納率】(実績収納率) 令和3年度 98.40% (99.76%) 令和4年度 98.60% (98.68%) 令和5年度 98.80% 令和6年度 98.90% 令和7年度 99.10%  【目標滞繰分収納率】(実績収納率) 令和3年度 15.70% (16.80%) 令和4年度 15.70% (16.08%) 令和5年度 15.70% 令和6年度 15.70% 令和7年度 15.70%	計画	実施	→	→	→	→	現年分については、納付期限を過ぎた保護者に督促状を送付し、状況に応じて、児童手当からの特別徴収を実施した。 滞納繰越分については、納付誓約書の提出を求め、誓約書に基づき児童手当からの特別徴収を行った。また、反応がない保護者に対しては、催告書の送付や財産調査、給与の差押を実施し、滞納額の削減に取り組んだ。	(540千円) 639千円	子育て福祉課
		進捗	○	○							

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
⑦	市営住宅使用料等の収 納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上 に努める。 ※令和元年度 現年分収納率：98.64% 滞繰分収納率：10.70%  【目標現年分収納率】(実績収納率) 令和3年度 98.67% (99.13%) 令和4年度 98.70% (99.48%) 令和5年度 98.73% 令和6年度 98.76% 令和7年度 98.79%	計画	実施	→	→	→	→	滞納者に対し、電話催告、郵便催告、臨戸訪問に よる折衝等を行い、法的手続きを積極的に行った ことにより、収納率が向上した。 ・督促状発送 1,156件 ・条件付き住宅明渡申出書(内容証明郵便) 46件 ・民事調定申立 19件 ・民事調定成立 8件 ・訴訟申立 3件 ・勝訴判決 3件 ・住宅明渡等強制執行申立 2件 ・住宅明渡等強制執行断行 0件	(120千円) 1,516千円	建築都市課
		【目標滞繰分収納率】(実績収納率) 令和3年度 10.90% (11.88%) 令和4年度 10.92% (10.61%) 令和5年度 10.94% 令和6年度 10.96% 令和7年度 10.98%	進捗	○	○						
⑧	住宅新築資金等貸付金 の収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率の向 上に努める。 ※令和元年度 滞繰分収納率：7.61%  【目標滞繰分収納率】(実績収納率) 令和3年度 9.16% (1.60%) 令和4年度 9.35% (2.24%) 令和5年度 10.31% 令和6年度 11.50% 令和7年度 12.99%	計画	実施	→	→	→	→	滞納者に対して、文書督促や電話催告等を行い、 一部納付された。 残る2名に支払督促手続きを実施。うち1名と民事 訴訟となるが、勝訴。1名については、今後の債 務整理を見据え、債務名義を取得した。	(160千円) 0千円	保護人権課
			進捗	△	△						

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
⑨	土地建物貸付料の収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上に努める。 ※令和元年度 現年分収納率：95.73% 滞繰分収納率：14.88%  【目標現年分収納率】(実績収納率) 令和3年度 96.13% (97.91%) 令和4年度 96.53% (98.00%) 令和5年度 96.93% 令和6年度 97.33% 令和7年度 97.73%	計画	実施	→	→	→	→	6名の滞納者に対し、督促、催告及び臨戸訪問等の納付指導を実施し、納付及び分納誓約がなされた結果、3名が完納した。	(150千円) 1,271千円	管財課
		【目標滞繰分収納率】(実績収納率) 令和3年度 15.18% (14.05%) 令和4年度 15.48% (38.48%) 令和5年度 15.78% 令和6年度 16.08% 令和7年度 16.38%	進捗	○	○						
⑩	生活保護費返還金・徴収金の収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上に努める。 ※令和元年度 現年分収納率：48.27% 滞繰分収納率：1.72%  【目標現年分収納率】(実績収納率) 令和3年度 90.00% (86.38%) 令和4年度 90.10% (82.39%) 令和5年度 90.20% 令和6年度 90.30% 令和7年度 90.40%	計画	実施	→	→	→	→	返還金(過払い・生活保護法第63条)・徴収金(不正受給・生活保護法第78条)について、返還計画に基づき納付書を送付した。 納付期限経過後、督促状の送付を行った。 生活困窮状況によっては、返還計画の見直しを行っている。 滞納繰越分については、催告書の送付や無反応者への戸籍調査等を行った。 また、消滅時効が成立した債権について、不能欠損処理を行った。	(8,960千円) 7,352千円	保護人権課
		【目標滞繰分収納率】(実績収納率) 令和3年度 1.73% (1.32%) 令和4年度 1.74% (2.01%) 令和5年度 1.75% 令和6年度 1.76% 令和7年度 1.77%	進捗	○	○						

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課
				R3	R4	R5	R6			
⑪	学校給食の公会計化による収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上に努める。 ※令和元年度 現年分収納率：99.16%  <b>【目標現年分収納率】(実績収納率)</b> 令和3年度 99.18% (98.48%) 令和4年度 99.20% (99.28%) 令和5年度 99.22% 令和6年度 99.24% 令和7年度 99.26%	計画	実施	→	→	→	→	(40千円) 126千円	教育総務課
		進捗	△	○						
⑫	市税の滞納対策の強化	市民の各種税負担に対する公平性の確保を図るために、債権管理マニュアルに則り、強制執行等の法的手段を講ずる。 ※平成元年度 滞繰分収納率：26.82%  <b>【目標収納率】(実績収納率)</b> 令和3年度 26.90% (58.05%) 令和4年度 27.00% (26.23%) 令和5年度 27.10% 令和6年度 27.20% 令和7年度 27.30%  <b>【R4収納率の内訳】(前年度)</b> 個人市民税 35.09% (33.69%) 法人市民税 29.45% (99.12%) 固定資産税 20.83% (52.74%) 軽自動車税 26.69% (31.06%) 全 体 26.23% (58.05%)	計画	実施	→	→	→	→	(400千円) 0千円	税務収納課
		進捗	○	○						

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

(5) 公共工事の適正化

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課
			R3	R4	R5	R6	R7			
①	公共工事のコスト削減	公共工事の計画的で効率的な実施に努め、事業費の削減を図る。また、現場で発生する建設残土の有効活用を推進する。	計画	実施	→	→	→	各工事の現場発生土について、埋戻・盛土に最大限流用しコスト削減を図った。	(4,500千円) 5,765千円	土木建設課
			進捗	○	○					
②	公共工事の品質確保の促進	工事の品質確保に必要となる発注者側の工事設計、調達、工事監督、検査に携わる職員の資質向上に努める。また、調達に関しては、発注価格のみならず、技術的な要素を加味した総合評価方式による入札を実施することで、不良・不適格業者の排除を促進する。	計画	実施	→	→	→	工事の設計については、適正な予定価格の設定に関する国からの通知等に基づき工事発注所管課と情報を共有し適切に行った。また、監督員の施工管理等については、各所管課において専門研修に参加するなど資質の向上を図った。総合評価方式による入札については、実施に向けて検討を行ったが、対象となる工事がなかったため実施していない。	目標額の 設定なし	管財課
			進捗	○	○					

(6) 公営企業等の運営

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課
			R3	R4	R5	R6	R7			
①	簡易水道事業の水道事業への統合	将来の給水人口や予定配水量などを推計し、簡易水道の加入状況を見ながら、中長期的な財政計画を策定し、水道事業と簡易水道事業の統合に向けて、調査検討を行う。	計画	検討	→	→	→	平成29年2月に簡易水道事業経営戦略を策定し、5年が経過したことから、現状の取組状況を踏まえ経営戦略の改訂を行った。	目標額の 設定なし	水道課
			進捗	○	○					

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
②	水道料金の収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上に努める。  ※令和元年度 現年分収納率：99.69% 滞繰分収納率：10.13%  【目標現年分収納率】(実績収納率) 令和3年度 99.70% (99.86%) 令和4年度 99.71% (99.85%) 令和5年度 99.72% 令和6年度 99.73% 令和7年度 99.74%  【目標滞繰分収納率】(実績収納率) 令和3年度 10.15% (11.81%) 令和4年度 10.17% (10.03%) 令和5年度 10.19% 令和6年度 10.21% 令和7年度 10.23%	計画	実施	→	→	→	→	水道料金の未納対策については、債権管理条例及び水道料金滞納整理事務取扱要綱に基づき、前月未納付の方へ督促状を送付し、更に納付が確認できなければ、翌月に給水停止予告を行った上で、給水停止を執行している。また、納付相談も随時行い、収納率向上に努めた。	(80千円) 726千円	水道課
		進捗	○	○							
③	民間委託等の推進	民間委託等により実施することが適当な事務については、適正な業務運営の確保及びサービス水準の維持向上に留意しながら積極的かつ計画的に民間委託等を推進していく。 また、近隣市町との共同発注や共同調達なども検討していく。	計画	検討	→	→	→	一部実施	窓口業務の一部について、引き続き民間委託を実施した。 また、浄水場の水質検査等についても、民間委託を実施している。	目標額の 設定なし	水道課
			進捗	△	△						
④	下水道事業の経営効率化	下水道整備計画における計画区域の見直しを行いながら、認可区域の拡大を図り普及促進に努める。供用を開始している区域について、引き続き下水道事業の啓発及び水洗化を奨励し、経営の効率化・健全化を図る。	計画	実施	→	→	→	→	事業計画に基づき認可区域の面整備を進めた。供用開始区域については、下水道事業の啓発や水洗化のチラシ等を配布し、普及促進に努めた。また、経営基盤の強化を図るための中長期的な事業方針や財政収支計画を網羅した事業運営の基本となる経営戦略の改訂を行った。	目標額の 設定なし	下水道課
			進捗	○	○						



2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
⑤	公共下水道事業受益者負担金の収納率向上	目標とする収納率を掲げ、収納率向上に努める。 ※令和元年度 現年分収納率：95.90% 滞繰分収納率：10.21%  【目標現年分収納率】(実績収納率) 令和3年度 96.00% (95.70%) 令和4年度 96.10% (93.97%) 令和5年度 96.20% 令和6年度 96.30% 令和7年度 96.40%  【目標滞繰分収納率】(実績収納率) 令和3年度 11.00% (21.40%) 令和4年度 11.50% (32.25%) 令和5年度 12.00% 令和6年度 12.50% 令和7年度 13.00%	計画	実施	→	→	→	→	未納者に対する督促・催告等を行い、それでも改善されない未納者に対しては、臨戸訪問・電話による納付指導を実施し、12名が完納した。 また、資力があるのに納付していない者に対し、実態調査及び差押を1件行った。	(100千円) 275千円	下水道課
		進捗	○	○							
⑥	ジェネリック医薬品の普及率向上	普及率の目標を掲げ、後発医薬品の普及促進に努める。 普及率については、国・県が80%達成を目標としていることから、本市においても計画期間中に80%の達成を目標とする。  【目標普及率】(実績普及率) 令和3年度 79.40% (81.9%) 令和4年度 80.00% (82.1%) 令和5年度 80.10% 令和6年度 80.20% 令和7年度 80.30%	計画	実施	→	→	→	→	ジェネリック医薬品の普及のため、対象者522人に薬剤費減額通知を送付した。令和4年度の普及率は昨年度比で0.2ポイントアップし、82.1%に到達した。 今後も、積極的な使用促進のため、被保険者に対する通知はもちろんのこと、広報紙やホームページを通じて周知を図るとともに、医療機関に対しても働きかけを行い、医療費削減を図る。	(8,690千円) 7,327千円	市民課
		進捗	○	○							

2. 健全な財政基盤の確立・・・令和4年度目標額142,540千円(実績411,642千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

(7) 一部事務組合の運営

(○：予定どおり進捗、△：やや遅れている、×：未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
①	消防の広域化	消防の広域化による負担金の縮減について検討を進める。また、国が定める「市町村の消防の広域化に関する基本方針」では、令和5年度内を広域化の推進期限として、消防の広域化に係る有利な財源の活用が可能であることから、期限内の広域化に向けて取組を進める。	計画	協議	→	実施	→	→	直方・鞍手広域市町村圏事務組合内にある2つの消防組織（直方市消防本部、直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部）について、消防力の充実と効率的な運営などを目的に、統合による広域化に向けて、議論を進めた。 引き続き、負担割合等について、関係市町で協議を重ねていく。	目標額の 設定なし	秘書政策課
			進捗	△	△						

3. 効率的な住民サービスの向上・・・令和4年度目標額 30,000千円(実績74,344千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

(1) 指定管理者制度活用の検証

(○:予定どおり進捗、△:やや遅れている、×:未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
①	指定管理者制度活用の検証	既に制度を導入している既存の施設について、再度、導入による効果を検証し、今後の施設に係る管理運営のあり方を継続的に検討する。	計画	実施	→	→	→	→	<p>宮若市生活センターは、施設そのものが合併前から障がい者共同作業所「民芸庵」として活動していること等を理由に、「宮若市身体障害者福祉協会」を指定管理者としている。また、指定期間は令和3年度から令和5年度までの3年間、管理委託料は0円である。</p> <p>(子育て福祉課)</p> <p>社会福祉センターは、社会福祉法人宮若市社会福祉協議会を指定管理者と定めており、基本協定及び年度協定を締結し、社会福祉センターの維持管理を委託している。</p> <p>また、指定期間は令和3年度から令和5年度までの3年間、令和4年度の管理委託料は17,977千円である。</p> <p>(子育て福祉課)</p>	目標額の 設定なし	子育て福祉課 産業観光課 農政課
			進捗	○	○				<p>いこいの里千石は、宮若市いこいの里千石管理運営協議会を指定管理者と定め、年度協定を締結、指定期間は令和3年度から令和5年度までの3年間である。5月から約100日間キャンプ場の予約受付、オープンから約90日間常駐による利用受付・管理を行った。</p> <p>2棟ある管理棟のうち上流側の1棟については、老朽化に伴い解体したため、令和4年度からは1棟で管理を行っている。そのほか年間を通じた3箇所のカンパ場の草刈・清掃等の環境整備を実施しており、令和4年度の管理委託料は2,766千円で直営の場合と比較して安価である。</p> <p>(産業観光課)</p> <p>宮若市共同育苗施設について、直鞍農業協同組合を指定管理者と定め、令和3年度から令和5年度までの3年間を指定期間としている。管理委託料はなく、施設の経年劣化による軽微な施設修繕等が発生しているが、指定管理者の負担により維持補修が行われている。</p> <p>(農政課)</p>		

3. 効率的な住民サービスの向上・・・令和4年度目標額 30,000千円(実績74,344千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

(2) 電子自治体の推進

(○:予定どおり進捗、△:やや遅れている、×:未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
①	電算システムの効率的運用	国の計画に準拠して、令和7年度末までに標準仕様準拠システムへ移行するとともに、他自治体と共同利用するクラウド型システムへの移行を図る。	計画	検討	→	システム選定	データ移行	システム稼働	全体的なシステム使用のアウトラインについて、令和4年8月に各業務システムの標準仕様書が、令和5年1月に「自治体システムの標準化・共通化に係る手順書(第2.0版)」が、令和5年3月に「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書(第2.0版)」がそれぞれ総務省から提示された。しかし国の全体的なスケジュールが遅延しているため、予定していたFit&Gap作業は5~6割程度(業者によるGapの洗出し)にとどまった。	目標額の設定なし	総務課
			進捗	○	△						
②	マイナンバーカードの交付促進と新たな行政サービスへの利活用	国が、令和4年度末までにほぼ全ての国民がマイナンバーカードを保有することを目標に定めたことを踏まえ、市民に対しマイナンバーカードの申請支援や速やかな交付を行い、円滑な普及促進に取り組む。 また、マイナポータルを活用し、子育てや介護、被災者支援等31業務の行政手続きのオンライン化を効率的に進めていく。	計画	実施	→	→	→	→	自治体DX推進計画に掲げられた子育て・介護分野に係る行政手続きのオンライン化に資するシステム環境を構築して、マイナポータル上で転出・転入手続きを可能とした。 また、マイナンバーカードの新規申請手続きを円滑に行うため、市民係窓口マイキーID設定支援コーナーを開設するとともに、マイナンバーカードの出張申請窓口用に申請支援タブレット端末を増設した。  (総務課)	目標額の設定なし	総務課 市民課
			進捗	○	○						
③	行政手続きのオンライン化	行政手続きの効率化・迅速化を図るため、各種手続きのオンライン化を推進する。	計画	-	検討実施	→	→	→	出産子育て応援給付金・定住奨励金などの各種申請手続きや若宮総合支所・生涯学習センターの会議室予約について、市公式LINEからオンラインで予約できるシステムを構築・リリースした。	目標額の設定なし	総務課
			進捗	-	○						

3. 効率的な住民サービスの向上・・・令和4年度目標額 30,000千円(実績74,344千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

(3)協働のまちづくりの推進

(○:予定どおり進捗、△:やや遅れている、×:未実施)

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課
				R3	R4	R5	R6			
①	行政情報の積極的な公開	審議会等の会議の公開等を推進し、情報の積極的な開示を図る。	計画	検討	→	→	→	情報公開条例及び自治基本条例に基づいて、市の審議会等の会議を積極的に公開することとしている。 なお、一部の審議会等では、各所管が個別の規程に基づき会議を公開している。	目標額の 設定なし	秘書政策課
			進捗	△	△					
②	審議会等の委員の公募	計画等の策定過程に、市民の意見を反映させる。	計画	検討	→	→	→	自治基本条例に規定する審議会等の委員の公募は、計画等の策定過程に市民が参画することで、その意見を反映し、市民協働のまちづくりに寄与するものである。 審議会等の委員は、その職務において、専門的な知識を求められるものが大部分を占めているが、市民の意見を反映するため、引き続き公募の導入について検討を進めていく。 ※令和4年度は、委員の公募が必要な計画の策定に関する審議会等の開催なし。	目標額の 設定なし	秘書政策課
			進捗	△	△					
③	職員地域担当制度の実施	地域のまちづくり活動への職員の積極的な参加促進を図る。	計画	実施	→	→	→	新型コロナウイルス感染症の影響から、地域イベント等の計画立案が困難であったが、感染者の動向を注視しながら、4つのブロック（若宮、中、山口、西部）において、事業を実施することができた。 【若宮ブロック】防災運動会 【中ブロック】防災研修会、黒丸竹灯籠作成協力 【山口ブロック】感染症啓発事業 【西部ブロック】防災講演会	目標額の 設定なし	まちづくり推進課
			進捗	○	○					
④	パブリックコメント制度の実施	制度の適正運用を図り、条例や計画の策定に、より多くの市民の意見を反映する。	計画	実施	→	→	→	自治基本条例に基づき、基本的な政策等の策定に当たり、案の段階で公表し、市民などから意見を募った。 ・実施件数 1件 第2次宮若市総合計画後期基本計画(18人、85件)	目標額の 設定なし	秘書政策課
			進捗	○	○					

3. 効率的な住民サービスの向上・・・令和4年度目標額 30,000千円(実績74,344千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
⑤	地域コミュニティ活動への支援	<p>自主防犯・防災組織率の向上と実効性のある支援を実施する。</p> <p>地域コミュニティ等の活動への財政支援や職員地域担当制度の導入等を通じて、地域の自主的なまちづくり活動の促進及び地域コミュニティの活性化を図る。</p>	計画	実施	→	→	→	→	<p>新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、3つのブロック及び1つの自治会において、防災研修会等を実施したが、新たな自主防災組織の設立には至っていない。(令和4年度末:46団体)</p> <p>自主防犯組織についても、新たな組織設立には至っていないが、既存組織において交通安全街頭指導や防犯パトロール等、地域の状況に応じた活動が行われた。(令和4年度末:8団体)</p> <p>(総務課)</p>	(30,000千円) 74,344千円	総務課 まちづくり推進課 土木建設課
		<p>道路愛護推進活動を通じて、地域コミュニティを支援することにより地域コミュニティの活性化を図る。</p>	進捗	○	○				<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、道路愛護推進活動をテーマにした出前講座の実施ができなかった影響などから申請団体は減少したが、同一団体による複数回の活用や伐採面積の増加に伴い、申請件数及び財政効果額は増加している。</p> <p>申請団体…44団体 申請件数…155件</p> <p>(土木建設課)</p>		

3. 効率的な住民サービスの向上・・・令和4年度目標額 30,000千円(実績74,344千円)

令和4年度第四次集中改革プラン進捗状況

No.	実施項目	目標・計画概要	計画年度					令和4年度実施内容	(目標額) 4年度財政効果	担当課	
				R3	R4	R5	R6				R7
⑥	市民活動団体の支援と強化	市民活動団体の支援の拡充及び企業ボランティア等との関係強化を行う。	計画	実施	→	→	→	→	犬鳴川みどりの会とボランティアによる定期作業の実施 4月(雨天中止)、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月(芋煮会)、3月実施  2000年公園みどりの会とボランティアによる定期作業の実施 4月、5月、6月、7月(雨天中止)、8月、9月、10月、11月、3月実施	目標額の 設定なし	まちづくり推進課
			進捗	○	○						
⑦	広報広聴制度の充実	広報みやわかの充実を図るとともに、ホームページやSNS、報道機関など多様な広報媒体を併用した効率的・効果的な情報発信と、市民提案箱などの広聴機能の運用を行うことで、市民と行政情報を共有し、協働のまちづくりの推進を目指す。	計画	実施	→	→	→	→	広報みやわかについては、新型コロナワクチン接種情報をはじめ、イベントや地域活動など市民にとって有益な情報提供や市の元気を届ける情報発信に努めた。 また、地域に足を運び、市民の思いを広報に掲載することを心掛けている。 フォトコンテストでは、二次審査に一般の方からの投票を導入したこと、また、新聞や地域ニュースにも取り上げられたことによって、宮若の魅力を多くの人に知ってもらう機会となった。	目標額の 設定なし	秘書政策課
			進捗	○	○						